

2019年6月14日

各位

会社名 株式会社大和証券グループ本社  
代表者名 執行役社長 中田 誠司  
(コード番号 8601 東証・名証(第1部))

## 大和証券グループ『SDGs 推進委員会』新体制について

社会情勢や地球環境等、世界が目まぐるしく変化する中、大和証券グループ（以下、当社）では、「信頼の構築」「人材の重視」「社会への貢献」「健全な利益の確保」といった企業理念を大切にしております。

また、この企業理念を基点とし、社会課題の解決や未来の社会および金融・資本市場の発展に寄与すべく取組みを進めてまいりました。

これらの取組みを加速させるべく、当社は、2015年に国連にて採択されたSDGs（持続可能な開発目標）を重要な目標と捉え、昨年より代表執行役社長 中田誠司を委員長とした『SDGs 推進委員会』を設置しました。社外有識者の方に常時ご参加いただき、社外からの新鮮な発想や最先端の情報を取り入れ、SDGsに資する取組みをグループ横断的に進めております。

2018年4月にはグループ中期経営計画「“Passion for the Best” 2020」を策定し、経営戦略の根底にSDGsの観点を取り入れています。同年5月には『Passion for SDGs 2018～大和証券グループSDGs宣言～』を発表し、経済的価値と社会的価値の両立、すなわち共通価値の創造を掲げるとともに、当社がこれまで培ってきた証券・金融ビジネスでの経験を活かし、Fintech、エネルギー・インフラストラクチャー、農業、ヘルスケアなどの多様な分野で新たな取組みを開始しました。

2019年5月に発表した『大和証券グループSDGs推進アクションプラン Passion for SDGs 2019』は、策定プロセスにおいてBackcasting（2030年のありたい姿から考える）とForecasting（今できることから考える）という2つの視点から社員の意見を集約し、当委員会において議論を重ねたうえで決定しました。

当アクションプランは、新規ビジネス領域と伝統的な証券業との融合による「新たな価値」創出および拡大に向けた挑戦のひとつであると考えております。

当委員会は新たな社外委員をお迎えし、本年もSDGsの観点を取り入れた社会課題解決への取組みを進めると同時に、効果的な取組みが世の中に根付くよう尽力してまいります。

～ 2019 年度 SDGs 推進委員会概要 ～




○ 委員会開催

年 4 回（原則）

○ 委員長

株式会社大和証券グループ本社 代表執行役社長 中田 誠司

○ 社外委員（五十音順）

<p>国谷 裕子（くにや ひろこ）氏 慶應義塾大学 政策・メディア研究科特任教授。 キャスターを経て、現在は東京藝術大学理事（学長特命担当）、 公益財団法人自然エネルギー財団理事、 国連食糧農業機関（FAO）の親善大使などを務める。</p>	
<p>白河 桃子（しらかわ とうこ）氏 相模女子大学、昭和女子大学客員教授。 商社、外資系証券会社を経て、少子化やダイバーシティなどを テーマに、執筆・講演活動を多数行う。 内閣官房「一億総活躍国民会議」議員、「働き方改革実現会議」 議員などを歴任。</p>	
<p>西口 尚宏（にしぐち なおひろ）氏 一般社団法人 Japan Innovation Network（JIN）専務理事。 世界銀行、産業革新機構などを経て、JIN の創設に参画。 国連開発計画（UNDP）イノベーション担当上級顧問などを現任。</p>	

以 上

お問い合わせ先：

大和証券グループ本社 広報部 山村・青山・上岡・橋本（Tel.03-5555-1165）